

市指定

所在地：大山宮

あずまいちげ(ぐんらく)

アズマイチゲ(群落)

キンポウゲ科イチリンソウ属で、九州以北の日本列島及びサハリン、朝鮮半島、アムール地方に生育する多年草である。落葉樹林の林縁や林床などに好んで生える。当群落も東向きの緩斜面に生育し、クリ、カキの低木がまばらにそれを覆っている。

花びらは白色で外面は少々紫がかかる。日光を受けることによって、径3cm程度に花が開花する。早春のまだ厳しい寒さが残る頃、柔らかい陽を受けて一斉に開花するアズマイチゲは、清冽な気高さそのものである。

